

舗装材に関心



新潟市秋葉区水田にある日本道路
・吉田建設JVの新潟合材センター
(馬場聡所長)を8月30日、地域住
民が見学した。日ごろ目にするこ

日本道路JV の新潟合材C 住民が見学

のない舗装材の製造プロセスに関心
が集まっていた。

見学会は、工場内部や合材生産の
実態を理解してもらおうと同JVが
開いた。あいにくの雨模様でプラ
ント内部への立ち入りはできなかつた
が、試験室では手作業でアスファ
ルト合材の製造過程を再現。住民らは
興味を持った様子で「混ぜる骨材は
このぐらいの種類でいいのか」など
と質問していた。取り扱いが簡単な
舗装補修材にも関心を寄せていた。

同センターは1973年に設置さ
れ、アスファルト合材の製造・販売、
建設廃材の受け入れ・処分、再生路
盤材の製造・販売を行っている。

